

平成28年度学校評議員に関する報告

1 学校評議員に対して意見を求めた日時及び場所

- ア 1回目 平成28年 6月29日(水) 15:30~16:30 本校校長室
- イ 2回目 平成29年 2月20日(月) 15:30~16:30 本校校長室

2 意見を求めた事項

- ア 平成28年度学校経営方針について
- イ 平成28年度「学校評価(生徒・保護者・教職員)」集計結果について
- ウ 平成28年度活動報告について
- エ 本校の課題について

3 学校評議員の意見

(1) 学力の向上について

- ア 特色のある専門校をめざして教育しているが、大学への進学等のため本来の教育が少しゆがめられている面があるのではないかと。生徒の応募状況も考慮し、学校への要望も聞き入れながら進める必要もあるが、お互いに専門教育を行っている立場として、専門性を大切にしていきたい。
- イ 専門学校として就職する生徒が67%おり、専門を学習していく中でさらに大学等で学習しようとする生徒が増えていることは良い傾向だと思う。目的意識がはっきりして進学することは、将来の工業高校発展にも寄与できるのではないかと。
- ウ 12月に開催された「盛岡工業クラブ特別発表会」に土木科の発表に参加した様子を見たが、大変好評であった。今後も継続してほしい。

(2) キャリア教育並びに進路指導の充実について

- ア 2年生のインターンシップでは、職場の若い社員に説明等させることによって、会社の活性化にもつながり、生徒にとっても身近な存在として役だったのではないかと。さらに充実したインターンシップにしてもらいたい。
- イ 盛岡工業高校をアピールする機会が減ってきているので、いろいろの方法で県下に盛岡工業高校の活躍を知らせてほしい。
- ウ 各科とも1年生で工場見学を行い、2年生でインターンシップをすることによって興味関心が高くなり、就職する生徒の進路実現に大いに役立っている。

(3) 地域との協働・教育活動全般について

- ア 『入学して良かった』と学校評価で生徒が89%回答し、『入学させて良かった』と学校評価で保護者が97%回答している。その期待に職員が応えるべくPDCAサイクルを活用してさらによりよい学校をめざしてほしい。
- イ 定時制においては、大変手厚い指導がなされていて、生徒は毎日元気に登校しているようであるが、そのような受け皿があることを、中学校の教員や保護者にも周知してほしい。
- ウ 資格取得に関する優れた成果、専門を活かした会社への就職率が良いこと、大学にも進学できることなどをもっと積極的にPRしてほしい。学校の特徴付けにもなり、中学生の進路選択の参考にもなると思われる。
- エ スマホの普及により多くの方は、学校の情報をHPを見て得ている。中学生、生徒、保護者、地域社会へ向け情報を発信してほしい。そのために学校のHPを充実したものにすることが必要ではないかと。

4 開催結果及び学校運営に反映した事項、及び公表状況(今後の予定も含む)

(1) 反映した事項

- ア 盛岡工業クラブへの参加など、授業の成果を外部に向けて発表する機会を積極的に活用した。
- イ 体験入学やP T Aによる学校訪問の時など中学生や保護者に工業高校（各学科）の特徴・卒業後の進路先、学習内容、魅力を分かりやすく説明し盛岡工業高校をアピールした。昨年度より多くの中学生が体験入学に参加した。また、2年に一度の盛工祭（文化祭）にも多くの来校者があり、盛岡工業高等学校の魅力をアピールすることができた。
- ウ 全国高等学校ロボット競技大会に出場した生徒が、産業まつりイベントに参加したり、ラジオ、テレビに出演して、工業高校の魅力をアピールした。
- エ 昨年度に引き続き、知的財産権の理解を深めるため、学年毎に外部から講師を招き、講演していただいた。
- オ H Pの更新を小まめにすることによって、盛岡工業高等学校の活躍の様子を多くの人に見てもらい、学校の特長をアピールするようになった。

(2) 公表方法及び公表内容

学校評議員からの提言の28年度分をまとめた文書を、学校ホームページで公開するとともに、P T A総会等で公表している。

5 その他参考となる事項

特になし